



自ら掴む経営エッセンス！

(記事：いどばた稲毛) 渡部成夫 過去記事も読めます⇒<http://idoina.com>

10/23 (火) テーマ：『幹事長を拝命して』
22社22名出席 講師：千葉県倫理法人会 幹事長
行徳紙工(株) 金子 正 氏

倫理とは何か？それは、常に正しい『法則(すじみち)』だ



周囲が寄せる信頼・期待を一身に受ける金子氏。包容力で皆を安心させてくれる雰囲気魅力的。

平成20年度幹事長の金子正氏(64歳)は、寒竹郁夫県会長の方針を具現・実現する最高責任者だ。倫理を始めた19年前、最初は宗教かと疑った。そこでまず倫理とは何か、一言で説明してくれた。

それは宗教でも、主義でも、学説でもない。実行によって直ちに正しさが証明できる生活の法則である。(葉 P1 序より)

常に正しいのが『法則(すじみち)』だ。月1万円の会費と朝食等の実費だけで、数々の勉強の機会が得られ、また女性委員・文化委員等の企画もあり、さらには毎月職場の教養30冊が届く。金子氏は、「他にこんな会はない。まさに経営者の勉強会。ぜひ続けて欲しい」という。

「はい！」と受ける即行の人に、良い事が起こる。

金子氏は平成3年から5期連続当選の市川市議でもある。いつも選挙前1年間は倫理を休止するのだが、今年も無事当選、倫理を再開した。すると7月、「県会長交代」を告げる突然のFaxが届く。その後寒竹氏に呼ばれたが、役員一同の重々しい雰囲気、嫌な予感(これは大変な役だ)。幹事長の依頼だった。

日頃「即、はい！と受けなさい」と勉強してきた金子氏だが、今回は言えなかった。「倫理歴は長い、倫理の勉強は…」など、断りたくて色々な言い訳をした。結局、この場では結論が出せず、「考えさせて下さい」と退出した。

寒竹氏は、金子氏が専務を務める行徳紙工(株)を訪れ、一生懸命お願いした。最後には、寒竹氏の姿に心を打たれた社長の勧めもあって、幹事長拝命を決意した。

「即行はなかなかできない。だからこそ即行のできる人はすごい」と金子氏はいう。柳内光子県副会長は昨年12月に倫理を勧められた時、「これは良い会だ。やりましょう」とその場で浦安市倫理法人会の会長を快諾し、藍綬褒章、世界優秀女性起業家賞に輝いた。また寒竹会長の場合も、会社幹部が辞職した大変な時期に県副幹事長となり、今回の県会長も即決断、やはり良い事が起きている。自分にかかる苦難は、器相当の苦難、必ず乗り越えられる。だから「はい！」の即行が大事なのだ。

「原点回帰」倫理に入って良くなるためには、毎週MSに出ることだ

会社でも形がおかしくなった時は、あれこれ複雑な手を打つよりも、創業時に帰るといい。倫理も同じで、会員企業の繁栄と1単会100社(計4500社)の原点に帰る。「単会主役」だから、県は単会のお手伝い役。出前活力朝礼指導の推進、倫友が助け合う「絆」を深め、女性の力も活用、「地域貢献」活動の活発化、積極広報を打つ。

金子氏から最後に、「企業が倫理に入って良くなった、というのでなければだめで、そのためには毎週MSに出ることです。なぜなら、それが『法則』だからです」。

おめでとうございます！ 入会承認証授与式



矢内 スクールIE 大輔 氏

原田 アリコ ジャパン 成秀 氏

福原 (有) 旭日学園 学 氏

次回 第851回MS！ 10/30 (火) 6時~7時+朝食会 ホテルニューオータニ幕張 (043-297-7777)

テーマ：『不登校・ニートを生み出す 典型的な家庭とは！』 講師：千葉大和高等学院 校長 後藤 康雄 氏

できるできるやればできる！
明るく楽しくなければ倫理じゃない！
・会員120社・MS30名以上・美浜を美しく